

1月22日 (金)

和食の日メニュー
「給食の歴史」を知ってみよう



【献立名】

ごはん、牛乳、さけの
塩焼き、ひじきと大豆
の煮もの、
みそすいとん汁、
スイートスプリング

【一口メモ】

今日は「給食の歴史」についてお話します。毎日食べている給食は、今から約120年前、山形県鶴岡市で学校にお弁当を持ってこられない子どもたちに食べさせたのが始まりです。昔は食べ物が不足していたため、当時の給食は「おにぎり2個と塩鮭、漬もの」だけの給食だったそうです。今は好きな物を選んで食べることができて本当に幸せですね。私たちが食事を口ににするまでには、野菜を育ててくれた人、料理を作ってくれた人様々な人の手がかかっています。今、給食が食べられることに感謝です。

